

医療現場のための

生成AI・情報リテラシー&セキュリティ勉強会

～ “便利” と “安全” を両立するために ～

生成 AI や DX の普及により、医療現場でも生成 AI やクラウドサービスを利用する機会が増えています。一方で、情報漏えい・SNSトラブル・ヒューマンエラーなど、「便利さ」の裏側にあるリスクについて学ぶ機会はまだ多くありません。本勉強会では、小規模病院・クリニックの職員の方さま向けに、

✔生成 AI 利用時の注意点 ✔個人情報保護 ✔情報漏えい防止 ✔SNS・スマホ利用 ✔ヒューマンエラー対策

など、医療現場で起こりやすい事例をもとに、「大きな事故を起こさないための考え方」をわかりやすくお伝えします。

ITの専門職向けではなく、現場職員の皆さまにご参加いただける内容です。

「生成 AI を禁止する」のではなく、“安全に便利に使う”ための第一歩として、院内のリテラシー向上を目指します。

安全に便利に使う

院内リテラシー向上の第一歩
全5回の研修テーマ

各回 60分

¥15,000 (税抜)

開催形式：オンライン/現地

※全5回のテーマより、医療機関様の課題や目的に合わせて、内容を自由に選択・構成し実施いたします。(単回実施も可能です)

Theme A

生成AI、その使い方大丈夫？

大きな事故を起こさないために
今知っておきたいAIの基本

【内容】

- ・生成AIとは？
- ・「便利」と「危険」の両方を知る
- ・病院で生成AIを使う時の注意点
- ・ハルシネーション(AI)の誤解等とは

Theme B

その情報、 本当に入力して大丈夫？

医療従事者のための
AI・個人情報リテラシー入門

【内容】

- 個人情報とは何か
- ・院内写真・患者情報の取り扱い
- ・生成AIやSNSへの入力リスク
- ・「匿名化」と守秘義務の基本

Theme C

病院の情報漏えいは なぜ起きる？

医療現場の「ヒヤリハット」から
学ぶ情報管理

【内容】

- ・医療機関で実際に起きた事故例
- ・ヒューマンエラーを減らす考え方
- ・日常業務でできる点検ポイント
- ・「悪意のない事故」を防ぐには

Theme D

医療現場のSNS・スマホ利用！ そのまま大丈夫？

写真・LINE・ロコミ時代の
リスクを考える

【内容】

- ・SNS投稿によるリスク
- ・Googleロコミ・炎上事例
- ・病院として考えておきたいルール

Theme E

AI時代に求められる 病院のセキュリティ基本

小規模医療機関でもできる
現実的対策

【内容】

- ・なぜ病院が狙われるのか
- ・ランサムウェアの基本
- ・バックアップと復旧の考え方
- ・小規模病院・クリニック向け現実解

【講師】

川辺 喜悦 (かわべ よしえ)

Trouvez / エグゼクティブマネージャ
JRCA登録 ISMS審査員 (ISJ-B09871)

2019年 早稲田大学 社会科学部卒業。学生時代よりシステム監査企業(有)インターギデオンのアシスタントマネージャとして、セキュリティ対策・IT教育・セキュリティ監査支援に携わる。2020年、Trouvez創業に参画し、自社プロダクト「タッチレスラクティブ」の開発・特許取得プロジェクトを推進。

2022年には、米国大使館後援「The Advancing Women in Entrepreneurship Program」に採択され、シカゴへ派遣。帰国後は、AI・情報セキュリティ・監査・Pマーク/ISMS取得支援などを中心に、企業や医療機関向けの支援・講演活動を行っている。

2026年、ISMS審査員を取得。現在は、AI活用支援や中小企業のセキュリティ対策、情報リテラシー教育を中心に、企業顧問や講演活動など幅広く活動している。

【主な実績】

- ・上場企業グループ会社 顧問
- ・米国大使館大使主催「国際女性デー記念レセプション」参加
- ・(一社) デジタルサイネージコンソーシアム分科会 勉強会講演
- ・(一社) 石川県情報システム工業会主催 勉強会登壇



Web
Movie
System
Digital Art
Graphic
Hybrid Audit
Interactive
Touchless Reactive
Projection Mapping
CREATIVE PRODUCE

Trouvez

東京都港区赤坂 2-21-5 ABC-D-89

TEL / 090-4004-0432